

## 第 68 回原状回復対策協議会について

9 月 24 日（土）に開催された現地視察及び協議会の内容についてお知らせします。

### 1 現地視察について（原状回復状況の確認）

● 主な確認状況：現地ですべての事項等を確認しました。

- ・ 揮発性有機化合物（VOC（※））による汚染土壌対策の終了：汚染が残っていた約 555 平方メートルの土地に、「薬剤を注入しながら重機で土壌をかく拌し、VOC を分解する方法」により、その浄化対策を終了しました。
  - ・ ジオキサンによる汚染対策：現在、場内にはジオキサン（※）による汚染があり、汚染地下水を効率よく集めるための「直径 9m の大型井戸」を設置しました。
- ※VOC はベンゼンなどの有害な廃油の略。VOC・ジオキサンとも製造業で使われている物質。



・ N 地区の状況の説明



・ J 地区に新たに設置した大型集水井戸

### 2 協議会について

次の事項について報告し承されました。

#### (1) VOC 土壌汚染対策の終了

対策終了の確認のため、周りの井戸水の検査を実施し、環境基準を下回っていることを確認しました。

対策は終了しましたが、引き続き周りの井戸において水質を確認していきます。

#### (2) ジオキサン対策の状況

これまでの対策の実施状況（右図）、地下水検査結果及び引続き浄化対策を実施することについて報告しました。

A-B 地区境界部の汚染土壌を掘削するとともに、11 月中に A 地区西側の掘削除去の終了を予定しています。

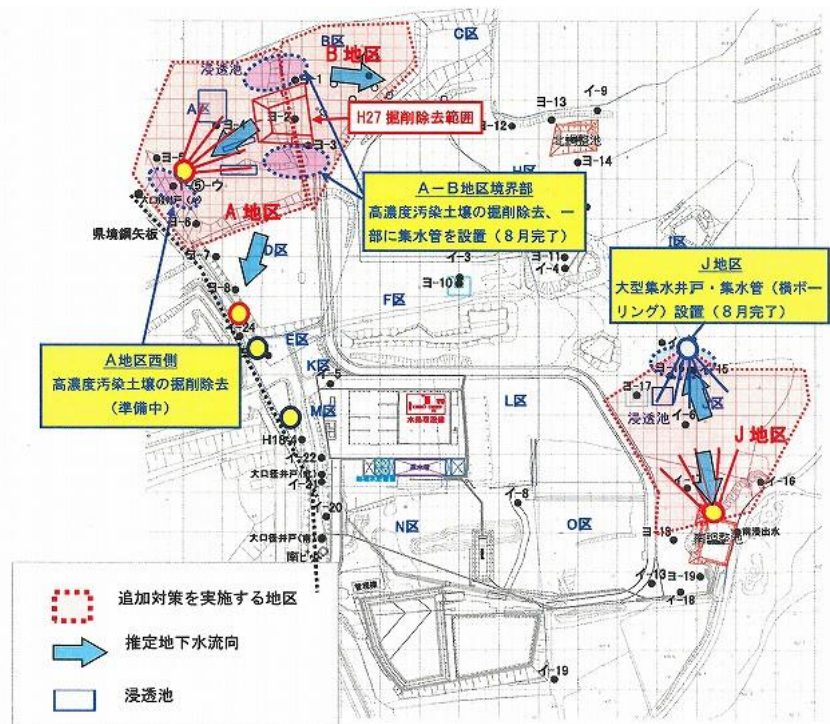


図 現時点の 1,4-ジオキサン対策実施状況